

科目名	基礎演習2 (卒業必修)			
授業形態	演習	学年	1	
開講時期	2022年度 後期	単位数	1	
担当教員	高田 正哉			
内容および計画	<p>将来の進路、関心のある領域などによりゼミを選択する。          幼児教育基礎演習Iにおける学習を踏まえ、短期大学で学ぶことを具体的な事柄として認識できるよう、どのような職場や職種を通して専門職者として地域に貢献することができるのか、これらの分野が求める人材とはどのようなものかについて体験談や学習等を通じた考察を基に理解を深める。          また、会津の歴史と教育、震災復興について専門家を招き学ぶ。</p>			
1	クラスプログラム (夏休みを終えて)			
2	クラスプログラム			
3	クラスプログラム			
4	クラスプログラム			
5	クラスプログラム			
6	クラスプログラム			
7	クラスプログラム			
8	クラスプログラム			
9	保育所実習・教育実習についてのガイダンス			
10	クラスプログラム			
11	クラスプログラム			
12	クラスプログラム			
13	クラスプログラム			
14	クラスプログラム			
15	まとめ			
<b>教科書</b>				
	タイトル	著者名	出版社	発行年
参考書	<p>岸政彦他著『質的社会調査の方法 -- 他者の合理性の理解社会学』有斐閣、2016年。          工藤保則他編『質的調査の方法〔第2版〕：都市・文化・メディアの感じ方』法律文化社、2016年。          N・L・デンジン、Y・S・リンカン編『質的研究ハンドブック1巻：質的研究のパラダイムと眺望』北大路書房、2006年。          N・L・デンジン、Y・S・リンカン編『質的研究ハンドブック2巻：質的研究の設計と戦略』北大路書房、2006年。          N・L・デンジン、Y・S・リンカン編『質的研究ハンドブック3巻：質的研究資料の収集と解釈』北大路書房、2006年。</p>			
<b>成績評価</b>				
	評価方法			割合(%)
	試験・レポートその他提出物			90
	ゼミ活動への貢献度			10

<b>学習到達目標</b>	どのような職場や職種を通して専門的保育者として地域に貢献することができるのか、これらの分野が求める人材とはどのようなものかについて体験談や学習等を通じた考察を基に理解を深めるとともに震災復興、会津の文化・教育への理解を深める。
<b>先修条件</b>	
<b>実務経験</b>	
<b>その他</b>	